

有効成分が浸透し効く

# サロンパス®

鎮痛消炎プラスター

## 商品の特長

- 鎮痛消炎成分のサリチル酸メチル10%配合で疲れた筋肉のコリや痛みをほぐします。
- しなやかでやさしい貼りごちで、はがす時も痛くありません。
- ちょっと大きめサイズなので、こった部位を上手にカバーします。
- 目立ちにくいベージュ色採用で、貼っていることが気になりません。

## ⚠️ [使用上の注意]

**❌ してはいけないこと** [守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。]

次の部位には使用しないでください。

- (1)目の周囲、粘膜等。
- (2)湿疹、かぶれ、傷口。

## 🗨️ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。  
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、色素沈着、皮膚はく離

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

**【効能・効果】** 肩こり、腰痛、筋肉痛、筋肉疲労、打撲、ねんざ、関節痛、骨折痛、しもやけ

**【用法・用量】** 1日数回患部に貼付してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (2)患部の皮膚は清潔にして貼ってください。
- (3)皮膚の弱い人は同じ所には続けて貼らないでください。

## 【成分・分量】

成分	含量(膏体100g中)
サリチル酸メチル	10.0g
l-メントール	3.0g
ビタミンE酢酸エステル	2.0g

添加物として、ケイ酸Al、香料、酸化チタン、ステレン・イソプレン・ステレンブロック共重合体、テルペン樹脂、ポリイソブチレン、流動パラフィンを含みます。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります)。
- (4)開封後は袋の口を折りまげ、箱に入れて保管してください。

《包装》4.6cm×7.2cm……40枚入、80枚入

▼本商品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記の「お客様相談室」までお願い申し上げます。

製造販売元  **久光製薬株式会社** 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408

お客様相談室：☎0120-133250 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:50(土、日、祝日を除く)

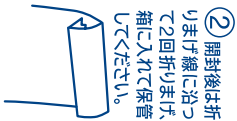
第3類  
医薬品

有効成分が浸透し効く

# サロンパス®

40枚入 サイズ: 4.6cm×7.2cm

① 内袋は矢印の方向に沿って手で簡単に開封できます。



40枚入

サイズ: 4.6cm×7.2cm

サロンパスの  
密着浸透力®

Hisamitsu®

有効成分が浸透し効く

40枚入

40枚入

サイズ: 4.6cm×7.2cm

有効成分が浸透し効く

# サロンパス®

第3類医薬品

# サロンパス®

有効成分が浸透し効く

# サロンパス®

第3類医薬品

▼本商品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記の「お客様相談室」までお願い申し上げます。

お客様相談室：

☎0120-133250

受付時間：

9:00~12:00, 13:00~17:50  
(土、日、祝日を除く)

製造販売元

久光製薬株式会社

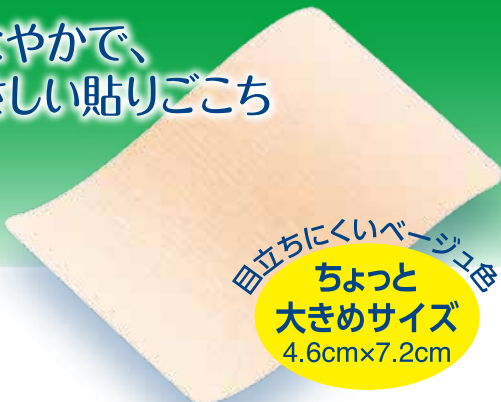
〒841-0017

鳥栖市田代大官町408

副作用被害救済制度

☎0120-149-931

しなやかで、  
やさしい貼りごち



サロンパスの「密着浸透力」とは、サロンパスを肩こりや腰痛などの時に皮膚にぴったりと貼り患部をおおうことで、有効成分が外部に揮散せず、皮膚から深く浸透し痛みをジカにとります。それがサロンパスの「密着浸透力」です。



4 987188 100554

鎮痛消炎 plaster

第3類医薬品

製造番号

使用期限

第3類医薬品



有効成分が浸透し効く

# サロンパス® 40枚入

サイズ: 4.6cm×7.2cm

1BA84T

この説明文書は本剤とともに保管し、使用の際にはよくお読みください。

用法・用量

1日数回患部に貼付してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (2) 患部の皮膚は清潔にして貼ってください。
- (3) 皮膚の弱い人は同じ所には続けて貼らないでください。

❌ してはいけないこと

守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。  
次の部位には使用しないでください。



相談すること

肩こり、腰痛、筋肉痛、筋肉疲労、打撲、  
ねんざ、関節痛、骨折